平成25年３月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年８月８日

上場会社名	株式会社Misumi		上場取引所　福
コード番号	7441		URL　http://kk-misumi.jp/
代表者	(役職名)　代表取締役社長	(氏名)	岡　恒憲
問合せ先責任者	(役職名)　サポート本部長兼経理部長	(氏名)	末吉　茂樹　(TEL) 099-260-2213
四半期報告書提出予定日	平成24年８月13日	配当支払開始予定日	―

四半期決算補足説明資料作成の有無　：無
四半期決算説明会開催の有無　：無

(百万円未満切捨て)

１．平成25年３月期第１四半期の連結業績（平成24年４月１日～平成24年６月30日）

（１）連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年３月期第１四半期	14,255	1.1	253	―	349	324.4	207	503.0
24年３月期第１四半期	14,096	7.5	21	△92.7	82	△75.2	34	△71.8

(注) 包括利益　25年３月期第１四半期　178百万円(705.1%)　24年３月期第１四半期　22百万円(△73.8%)

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年３月期第１四半期	34.19	―
24年３月期第１四半期	5.67	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年３月期第１四半期	35,710	12,696	35.1
24年３月期	35,387	12,612	35.2

(参考) 自己資本　25年３月期第１四半期　12,524百万円　24年３月期　12,442百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年３月期	―	15.00	―	15.00	30.00
25年３月期	―				
25年３月期(予想)		15.00	―	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：無

３．平成25年３月期の連結業績予想（平成24年４月１日～平成25年３月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第２四半期(累計)	29,024	2.8	484	119.1	551	70.2	310	90.0	51.07
通期	60,720	3.2	1,266	55.9	1,374	32.1	771	54.2	127.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動　　：無

（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

新規　―　社（社名）　　、除外　―　社（社名）

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：有

②　①以外の会計方針の変更　　：無

③　会計上の見積りの変更　　：有

④　修正再表示　　：無

（注）第１四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は添付資料３ページ「２.サマリー情報(注記事項)に関する事項」（３)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年３月期１Ｑ	6,100,503株	24年３月期	6,100,503株
②　期末自己株式数	25年３月期１Ｑ	30,669株	24年３月期	30,669株
③　期中平均株式数（四半期累計）	25年３月期１Ｑ	6,069,834株	24年３月期１Ｑ	6,069,834株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料２ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
四半期連結損益計算書 …… 5
四半期連結包括利益計算書 …… 6
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 7
（４）セグメント情報等 …… 7
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間における我が国経済は、東日本大震災の復興需要等の影響により、一部に持ち直しの動きがみられたものの、欧州の財政金融危機等による円高の長期化や電力の安定供給への不安などにより、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況の中で当社グループは、「ＣＨＡＮＧＥ＆ＤＡＳＨ～新しい価値観で、速やかに行動する～」のスローガンのもと、従業員の意識改革を促し、販売力の強化及び事業部門の整理・再構築による事業全体のレベルアップを図り、競争力の強化に努めてまいりました。

以上の結果、当第１四半期連結累計期間の売上高は142億55百万円（前年同四半期比1.1％増）となり、営業費用が前年同四半期に比べ減少したことから、経常利益は３億49百万円（前年同四半期比324.4％増）、四半期純利益は２億７百万円（前年同四半期比503.0％増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

１　エネルギー

「エネルギー」セグメントにつきましては、石油部門において、ＥＮＥＯＳカードの利用促進を図るとともに、Ｔカードのポイントイベントを実施するなど、販売の増加に努めました。

ガス部門においては、積極的な営業活動により、新規顧客の開拓や販売の増加に努めました。

以上の結果、売上高は111億９百万円（前年同四半期比1.9％増）となり、営業利益は３億４百万円（前年同四半期比98.4％増）を計上致しました。

２　フード＆ビバレッジ

「フード＆ビバレッジ」セグメントにつきましては、外食部門において、ＫＦＣ店舗のイメージ向上を目的に２店舗の改装及びクラッシャーズ（飲む冷たいスナック）を５店舗に導入するとともに、５月にバイキングスタイルの巳八レム鹿児島店をオープンし、売上獲得に努めました。

ミネラルウォーター部門においては、宅配の新規契約の獲得と販売数量の確保に努めました。

以上の結果、売上高は13億33百万円（前年同四半期比3.3％増）となり、営業利益は56百万円（前年同四半期比38.3％減）を計上致しました。

３　ライフスタイル

「ライフスタイル」セグメントにつきましては、カルチャー部門において、売れ筋商品の在庫管理や提案商品の訴求力アップを図るとともに、シニア層向けの売場を拡充するなど、幅広い世代の集客に努めました。

以上の結果、売上高は18億12百万円（前年同四半期比4.8％減）となり、営業利益は94百万円（前年同四半期比2,097.7％増）を計上致しました。

（上記金額には、消費税等は含まれておりません。）

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第１四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて３億22百万円増加し、357億10百万円となりました。これは主に、有形固定資産が増加したこと等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べて２億38百万円増加し、230億13百万円となりました。これは主に、長期借入金が増加したこと等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて84百万円増加し、126億96百万円となりました。これは主に、利益剰余金が増加したこと等によるものであります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想は、平成24年５月10日発表から変更はありません。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

記載すべき事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、この変更に伴う影響額は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,694,753	4,606,817
受取手形及び売掛金	5,852,245	5,059,413
有価証券	3,719	3,719
商品及び製品	2,765,193	2,567,067
その他	813,933	796,025
貸倒引当金	△368,493	△339,891
流動資産合計	12,761,351	12,693,152
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,328,518	4,260,500
土地	11,791,332	12,343,119
その他（純額）	997,299	962,628
有形固定資産合計	17,117,151	17,566,247
無形固定資産	433,396	403,267
投資その他の資産		
その他	5,418,167	5,379,492
貸倒引当金	△342,835	△332,019
投資その他の資産合計	5,075,331	5,047,473
固定資産合計	22,625,879	23,016,988
資産合計	35,387,231	35,710,140
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,861,319	1,640,881
短期借入金	9,550,000	9,510,000
1年内返済予定の長期借入金	1,776,682	1,849,182
未払法人税等	366,562	172,498
賞与引当金	308,952	462,410
その他	2,065,962	2,041,430
流動負債合計	15,929,478	15,676,403
固定負債		
長期借入金	5,043,059	5,539,514
退職給付引当金	150,536	150,662
役員退職慰労引当金	730,700	732,000
その他	921,129	914,867
固定負債合計	6,845,425	7,337,044
負債合計	22,774,903	23,013,447
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,690,899	1,690,899
資本剰余金	1,646,341	1,646,341
利益剰余金	9,075,896	9,192,353
自己株式	△43,403	△43,403
株主資本合計	12,369,734	12,486,191
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	73,212	38,150
その他の包括利益累計額合計	73,212	38,150
少数株主持分	169,379	172,351
純資産合計	12,612,327	12,696,693
負債純資産合計	35,387,231	35,710,140

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第１四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）
売上高	14,096,326	14,255,255
売上原価	11,210,256	11,279,008
売上総利益	2,886,070	2,976,246
販売費及び一般管理費	2,864,928	2,723,097
営業利益	21,141	253,148
営業外収益		
受取利息	5,112	4,678
受取配当金	21,320	22,424
受取賃貸料	37,086	37,717
その他	65,500	92,977
営業外収益合計	129,021	157,798
営業外費用		
支払利息	46,418	42,247
賃貸費用	17,231	16,413
その他	4,250	3,162
営業外費用合計	67,900	61,823
経常利益	82,263	349,124
特別利益		
固定資産売却益	592	351
特別利益合計	592	351
特別損失		
固定資産除却損	8,924	－
特別損失合計	8,924	－
税金等調整前四半期純利益	73,930	349,475
法人税、住民税及び事業税	74,782	165,039
法人税等調整額	△40,830	△29,284
法人税等合計	33,951	135,754
少数株主損益調整前四半期純利益	39,979	213,721
少数株主利益	5,568	6,216
四半期純利益	34,410	207,504

四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	39,979	213,721
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△17,788	△35,062
その他の包括利益合計	△17,788	△35,062
四半期包括利益	22,190	178,658
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	16,622	172,442
少数株主に係る四半期包括利益	5,568	6,216

（３）継続企業の前提に関する注記

当第１四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年６月30日）

該当事項はありません。

（４）セグメント情報等

【セグメント情報】

Ⅰ　前第１四半期連結累計期間(自　平成23年４月１日　至　平成23年６月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	エネルギー	フード&ビバレッジ	ライフスタイル	計		
売上高						
外部顧客への売上高	10,901,614	1,291,274	1,903,438	14,096,326	―	14,096,326
セグメント間の内部売上高又は振替高	38,139	6,239	34,793	79,172	△79,172	―
計	10,939,754	1,297,513	1,938,231	14,175,499	△79,172	14,096,326
セグメント利益	153,618	91,661	4,321	249,601	△228,460	21,141

（注）１　セグメント利益の調整額△228,460千円には、セグメント間取引消去135千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△228,595千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

２　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間(自　平成24年４月１日　至　平成24年６月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	エネルギー	フード&ビバレッジ	ライフスタイル	計		
売上高						
外部顧客への売上高	11,109,062	1,333,294	1,812,898	14,255,255	―	14,255,255
セグメント間の内部売上高又は振替高	10,765	5,030	82,771	98,567	△98,567	―
計	11,119,827	1,338,324	1,895,670	14,353,822	△98,567	14,255,255
セグメント利益	304,785	56,590	94,981	456,356	△203,207	253,148

（注）１　セグメント利益の調整額△203,207千円には、セグメント間取引消去83千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△203,291千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

２　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

２．報告セグメントの変更等に関する事項

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更に記載のとおり、法人税法の改正に伴い、当第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更したため、報告セグメントの減価償却の方法を改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。

なお、この変更に伴う影響は軽微であります。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第１四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年６月30日）

該当事項はありません。